

2018 年度

学会発表

- ・「喉頭摘出術後に ADL も改善した誤嚥性肺炎の治療例」第 24 回日本摂食リハビリテーション学会
- ・「胸部食道癌術後の嚥下障害に対する言語聴覚士の早期介入の意義」第 42 回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会
- ・「パーキンソン病による誤嚥性肺炎の治療例」第 71 回済生会学会
- ・「視覚と体性感覚のクロスモダルトランスファー課題にて道具の使用障害が改善した 1 例」第 42 回日本高次脳機能学会学術総会
- ・「急性期脳卒中患者における随意運動介助型電気刺激と装具療法併用による歩行能力改善効果 - 症例報告 - 」第 55 回日本リハビリテーション医学会学術集会
- ・「自立歩行困難な急性期脳卒中患者における退院時自立歩行能力再獲得の予測因子～多施設共同研究による初回離床時までのベッドサイド評価を用いた検討～」第 16 回日本神経理学療法学会学術大会
- ・「急性期脳卒中患者における Barthel Index 利得改善に関わる因子の検討～多施設共同研究～」第 16 回日本神経理学療法学会学術大会
- ・「小脳性運動失調を呈した急性期脳卒中患者における Scale for the Assessment and Rating of Ataxa 下位項目と Barthel Index 利得との関係～多施設共同研究～」第 16 回日本神経理学療法学会学術大会
- ・「脳梗塞を合併し記憶障害を呈した心疾患患者への記憶障害に対する介入が身体活動量の向上に繋がった 1 症例」第 37 回関東甲信越ブロック理学療法士学会
- ・「エアマットによる自動体位変換と人的な背抜きをすることで仙骨部褥瘡が改善傾向となった 1 例」第 20 回日本褥瘡学会学術集会

他部講演

- ・「自主企画シンポジウム：脳卒中リハビリテーションにおける多施設共同研究の取り組みと課題～発症早期からの合併症予防と歩行再獲得を目指した予測～」第 27 回埼玉県理学療法学会